

## 第2回 子ども議会が開会

市内公立・私立中学校22校 代表43人が参加

「住み良い町田市」をテーマに  
中学生議員が熱心な質疑



実際の市議会と同様、市長をはじめ関係者全員がそろい、子ども議員の質問に熱心に耳を傾けました。



懇談会では再質問も出るほど

町田市で2回目の子ども議会が10月1日午前10時から町田市議会議場において市と教育委員会主催により開催されました。  
第一回「子ども議会」が1999年11月11日、小学校6年生44人の参加を得て開催されて以来、今回は9年ぶりの開催になります。今年も「子ども憲章」制定5周年という記念すべき年です。21世紀を担う子どもたちの柔らかな感性を生かした多様な意見・考え

方を市政に反映するため、そして中学生の地域社会への関心を促すことにも、市議会の仕組み、市政の現状等について理解を深めてもらうことを目的に開催されたものです。  
当日は、市内公立・私立中学校の内22校の1年生から3年生まで代表43人が、子ども議員として参加しました。生徒たちは、寺田市長から委嘱書交付を受けた後、議場内の議員席に座り、議会事務局から市議会の仕組み、席順、登壇・質問の仕方等の説明を受けました。市長、助役、各行政委員会の長をはじめ市関係部長が演壇両側に並びました。  
午前10時から始まった本会議では、寺田市長の挨拶の後、中里市議会議員が子ども議会正副議長を指名、議長に南中学校3年の星野一馬さん（写真）、副議長は、



星野一馬さん

真光寺中学校3年の堀綿実さんが指名されました。  
議会は、83人の傍聴人が見守る中、「住み良い町田市」をテーマに教育・環境・交通・公園・福祉問題など46の質問について昼食を挟み、午後2時30分の本会議終了まで熱心な質疑が続きました。この中で、市長と教育委員は、子ども議員の様々な質問に実際の市議会と同様に、真剣な面持ちで答弁を行いました。  
さらに、本会議終了後に開かれた懇談会では、時間の関係から一般質問できなかった生徒が質問や感想を述べました。  
この中で、議長を務めた南中学校3年、星野一馬さんは「中学生の身近な問題や疑問について、多くの議員を聞くことができて、議長という貴重な経験をさせていただき大変勉強になりました」と、また、副議長を務めた真光寺中学校3年堀綿実さんは「普段思っていた事を議会で皆で話し合え、色々勉強になって良かった。私たちが中学生でも解決できることがあると思う」と子ども議会の感想を述べました。

町田市と町田市教育委員会は、「子ども議会」で提起された意見や要望と、身に迫った具体的な問題等について十分な検討を重ねて、「住み良い町田市」、「学びやすい学校」とするために誠実に対応していきたいと考えています。

### 本町田西・緑ヶ丘・原小学校 統合新設校の学校名

#### 「本町田小学校」に決まる

町田市教育委員会は、子どもたちのより良い教育環境の整備、学校教育の充実を図るため、「3校の統合新設校の充実に係るため」、「学校適正規模適正配置事業実施計画（1999年3月策定）」に基づき、小規模校化が著しい市立小学校の統合を進めています。  
2001年4月の木曽境川小学校に続き本町田西・緑ヶ丘・原小学校が統合されます。この統合新設校の新しい学校の名が先月の9月議会において、本町田小学校と決まりました。

教育委員会は、3校の統合を円滑に推進するため、2000年5月に統合準備会を発足、統合新設校の施設整備、学校名について検討を重ね、2000年2月に報告書をまとめた。

検討事項の一つである学校名について、統合準備会では、5案程度を目安に選定を進め、その検討の参考とするために、3校の児童保護者、教職員、学区内の地域住民を対象にアンケートを実施しました。また、学校名案を選定する

上で次の3つの基準を設けました。  
①3校の学校名は使用しない  
②地域の観点から選定する  
③新しい観点から選定する  
これらの基準に沿って具体的な検討を進めた結果、次の4つが学校名案として上がりました。  
・本町田小学校  
・本町田中央小学校  
・希望小学校  
・希望ヶ丘小学校  
教育委員会は、この結果を受け、検討を進め、2001年6月の定例会教育委員会において、長い校名でなく、地域の名前を取り入れた「本町田小学校」を新しい学校の名前として最終選定。この後、9月の町田市議会において、学校

設置条例(案)が可決され、承認を得るにいたしました。  
「本町田小学校」は、2002年4月、仮校舎となる現緑ヶ丘小学校で開校し、2003年4月には、現原小学校を1年間かけて改修した本校舎へ移転することとなります。

教育委員会は、来年4月に迫った3校の統合を円滑に進めるとともに、子どもたちの良好な教育環境の整備、充実した学校の実現魅力ある学校づくりに向けて引き続き取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をいただきます。よろしくお願いたします。

お問い合わせは、学務課学務係  
お問合わせは、学務課学務係  
(☎724・2176)へ。



「本町田小学校」の本校舎となる現在の原小学校、2002年度中に全面改修を行います。

### 児童・生徒の安全確保 安全対策について

さる6月8日、大阪教育大学附属池田小学校で起きた児童殺傷事件は、子どもたちや社会に深い悲しみと傷跡を残しました。  
この事件を契機とした町田市教育委員会の緊急安全対策については、広報まちだ7月1日でお知らせしたとおりです。  
教育委員会は、事件発生後たちにはすべての小・中学校に対し児童・生徒の安全確保をより一層徹底するよう指示するとともに、小・中学校の安全管理体制の緊急整備として次のような対策を実施しています。

- ＜来校者の確認の強化＞
  - \* 職員室から校庭が見えない学校に防犯カメラを設置(6校)
  - \* 来校者の受付名簿記入と名札等の着用による事前チェック
- ＜校内安全管理体制の強化＞
  - \* 全校に校内インストラクターの設置
  - \* 全教職員に携帯防犯ブザー配布
  - \* 学校管理員の配置時間延長
- ＜登下校時の安全確保＞
  - \* 緊急通報装置(学校110番)の設置(準備中)
  - \* 教室内に上部の透明ガラス化
  - \* 登下校時の安全指導の徹底
  - \* 「子ども110番の家」の増設と場所の再確認
  - \* 警察、保護者、地域との連携・協力体制の強化
  - \* 避難誘導経路の再確認
- 一方、開かれた学校づくりは、町田市教育委員会の重要な方針であり、現在進めている安全管理体制の整備と対立するものではありません。必要安全対策を講じつつ、学校を地域に開き、大勢の方々に関心を持っていただくことが、子どもたちの安全を確保する上で不可欠と考えております。

お問い合わせは教育総務課学務係(☎724・2172)へ。